

この家には、いつまでも変わらない「心地よさ」がある。夏の日差しを遮り、冬の温かい光を招き入れる深い軒。大きな窓から風が通り抜け、暮らしの変化に合わせて、自由に間取りをつくり変えられる柔軟さ。さあ、この家で、新しい物語を始めてみませんか。



令和7年度 和の住まい 推進リレーシンポジウム in 山口

2025年

11月3日(月・祝)

13:30～17:00(受付13:00～)

KDDI維新ホール201

山口県山口市小郡令和1丁目1-1

定員 100名(先着順) 参加費 無料

CPD 3単位(予定)

『和の住まいに関する各省庁の施策について』

国土交通省 文化庁 観光庁

講演

『山口県における空き家対策』

山口県土木建築部住宅課長 山根 昌浩 氏

『リノベーションに活用できる
フラット35等の融資制度』

住宅金融支援機構中国支店 担当官

基調講演

『空き家を生かし街を元気にする
最新リノベーション手法』

株式会社新建新聞社 代表取締役社長 三浦 祐成 氏



基調講演講師

株式会社新建新聞社
代表取締役社長

み うら ゆう せい

三浦 祐成 氏

空き家対策が急務となり法整備も進む一方で、住居はもちろん民泊や店舗などの利活用も始まり、地域活性化につながる事例も出てきています。本セミナーでは空き家を生かし街を元気にする最新のリノベーション手法と事例を紹介します。

講師プロフィール

株式会社新建新聞社代表取締役社長。新建ハウジング・リノベーションジャーナル発行人。1972年山形県生まれ、京都育ち。信州大学卒業後、長野市に本社を置く新建新聞社に入社。住宅専門誌「新建ハウジング」編集長を経て現職。ポリシーは「変えよう!ニッポンの家づくり」。「住宅産業大予測」シリーズなど執筆多数。住宅業界向け・生活者向け講演多数。

主催：山口県ゆとりある住生活推進協議会

共催：一般社団法人 木を活かす建築推進協議会

後援：山口県、住宅金融支援機構中国支店

協力：和の住まい推進関係省庁連絡会議（国土交通省・農林水産省・経済産業省・林野庁・文化庁・観光庁）

参加申込・問合せ先：一般社団法人 山口県建築士事務所協会 〒753-0072 山口市大手町3-8

TEL:083-925-6701

FAX:083-925-6763

E-mail:aak34230@pop21.odn.ne.jp

申込締切 10 月 29 日 (水)

E-mail aak34230@pop21.odn.ne.jp

※災害等による急な中止等の場合にご連絡いたします。



山口宇部道路

山口銀行

セブンイレブン

キューブ

郵便局

新山口駅北口

山口線

山陽新幹線

山陽本線

新山口駅南口

至下関

至周南

9

212

山口グランドホテル

KDDI維新ホール

山口県ゆとりある住生活推進協議会は、暮らしの豊かさを実感できるゆとりある住生活の推進に寄与するために平成3年に設立しました。

構成団体：（一社）山口県建設業協会、（一社）山口県建築協会、（一社）山口県ビルダーズネットワーク、（一社）山口県住宅建設協会、やまぐちハウスメーカー協会、西瀬戸ビルダーズサロン、（一社）山口県電業協会、山口県管工事工業協同組合、（一社）山口県木材協会、（一社）日本塗装工業会山口県支部、山口県奥友会、中国電力(株)山口統括セールスセンター、(株)西京銀行、中国労働金庫西部エリア営業本部、(公社)山口県土地建物取引業協会、(公社)全日本不動産協会山口県本部、（一社）山口県建築士会、（一財）山口県建築住宅センター、（一社）山口県建築士事務所協会、独立行政法人住宅金融支援機構中国支店、山口県